

フラワーロードの植栽を実施しました!

国道112号線に花回廊を設け、市民やドライバーに潤いと安らぎを与える『寒河江フラワーロード』の植栽が、5月10日(日)早朝に行われました。

寒河江フラワーロードとは、カラフルで緑豊かな都市づくりの一環として昭和63年から毎年実施されており、市民の手で植栽を行うことにより道路への愛護と環境美化の精神を育み、安らぎのある地域社会づくりを目指すという趣旨の基に行われています。

平成8年には「寒河江フラワーロード推進沿線協議会」が設立され、現在では、参加町会は74町会にもなり、地域住民と行政が一体となった協力体制が整えられています。

今年度で22回目を迎える『寒河江フラワーロード』は、参加人数約8000人、植栽延長約10km(寒河江市大字島～寒河江市大字高松)、植栽本数はサルビアやペコニア、日々草など約30,000本にもなりました。

当日は天候にも恵まれ、参加者全員で協力しあいながら1時間ほどで作業を無事に終わりました。美しい緑の苗が沿道を飾る様子に参加者の皆さんも大変満足そうでした♪

6月中旬には植栽した花々が見頃を迎え、沿道の景色を赤、黄、青と色鮮やかに楽しませてくれます。



早朝からお疲れ様でした(^^)ノ



何色の花が咲くのかな(^▽^)♪



皆様のご協力ありがとうございます☆



出張所前にもきれいな花が咲きます♪